



# 中央区

**人口** 173,999人  
男 77,372人 女 96,627人

**世帯数** 101,966世帯  
(平成20年9月1日現在推計)

**中央区役所**  
〒810-8622 中央区大名二丁目5-31  
区役所電話番号案内  
TEL 714-2131  
区ホームページ  
http://www.city.fukuoka.lg.jp/chuo/

マークの説明 期=日時、開催日、期間 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申込み 問=問合せ ☎=電話 F=ファクス

**中央体育館** 〒810-0042赤坂二丁目5-5  
☎741-0301 F741-0617

### 体育の日スポーツフェスタ

13日(祝)は体育館利用と用具の貸し出しが無料です。午後6時まではニュースポーツを楽しむ広場の開設や体力測定も実施します。  
【開館時間】午前9時～午後9時(利用は2時間以内)。午後6時以降の小中学生の利用には保護者の同伴が必要です。

### 10月は休館日を変更します

31日(金)は施設点検のため休館します。20日(月)は開館しますので利用してください。

**中央市民プール** 〒810-0061西公園14-30  
☎712-8090 F712-8298

### 体育の日施設無料開放

13日(祝)は無料でプールが利用できます。ただし、ロッカー代30円は必要です。【開館時間】午前9時～午後9時(利用は2時間以内)。午後6時以降の小中学生の利用には保護者の同伴が必要です。

### 臨時休館のお知らせ

14日(火)～17日(金)の4日間はボイラー点検のため臨時休館します。

## 参加しませんか

### 中央消防署 普通救命講習

期所 午前10時～午後1時▷9日(休)=高宮公民館▷15日(休)=中央消防署 市内に住むか通勤・通学する人 定各会場先着30人 料無料 申電話で中央消防署警備課(☎524-1501 F526-3079)へ。

### うつ病予防教室

期下表のとおり 対うつ病ではないかと不安のある市内在住者 所あいいふ(舞鶴二丁目) 区健康課 ☎761-7339 F734-1690 定先着45人 申電話で14日(火)までに同課へ。

日時	内容
17日(金)	うつ病ってどんな病気?
24日(金)	13:30 } ストレスと上手に付き合おう・うつ病への対応
31日(金)	15:30 } 癒しのセラピー～体験～

### 認知症予防教室

期下表のとおり 対認知症に関心のある区内在住者 所あいいふ(舞鶴二丁目) 区地域保健福祉課 ☎718-1111 F771-4955 定先着30人 申1日(水)より電話で同課へ。

日時	内容
22日(水)	認知症の基礎知識
30日(水)	13:30 } 認知症を予防するには①
11月5日(水)	15:30 } 認知症を予防するには② 認知症になった時の対処は

### みんなの掲示板

#### 中央区歩こう会

伊都の田園道を約10<sup>キロ</sup>歩いて、周船寺と平原公園のコスモス園へ。 期 19日(日)午前9時10分にJR周船寺駅前に集合。雨天時は26日(日)に順延 同会・原田(☎851-8897)



「川の水をきれいにしたい」。草ヶ江小学校の西側を流れる樋井川下流域で9月9日、同小と鳥飼小の4年生222人がシジミ貝の放流を行いました。

シジミの放流は、草ヶ江校区自治協議会が毎年9月3日の「草ヶ江の日」前後に川の清掃と併せて行っているもので、今年で10回目。草ヶ江小の児童は4年生になると総合学習で樋井川について学び、この行事に参加します。5年前からは川の対岸にある鳥飼小の児童も加わりました。

児童たちは、地域の大人と一緒に、ビンやレジ袋など投棄されたさまざまなごみを拾い川を清掃。きれいな川になった川に、福岡玄海ライオンズクラブと六本松商店連合会から寄付

## きれいな樋井川を残したい ～川清掃とシジミの放流続け10年～

草ヶ江



▲(上)きれいな見える川にもいろいろなごみ(下)黒い貝が今回放流したもの。左2つは樋井川で育ったシジミ ▲清掃した川にシジミを放流

されたヤマトシジミ1000匹を放しました。シジミは水中のプランクトンなどを食べながら水をろ過するので、川の水質浄化に効果があるそうです。

参加した草ヶ江小の小松優佳さんは「いつまでも川遊びができるきれいな樋井川であってほしい」と、願いを込めてシジミを放していました。

### シジミが育つ川に

地域に昔から住むお年寄りに聞くと「子どものころは樋井川でもシジミが採れた」と言います。その後、川が汚れるなど環境の変化から見られなくなっていました。したが、放流を始めて10年たった今年、児童たちは川で白いシジミの稚貝を見つけてきました。



筑前黒田家文書を読む会の皆さん

同協議会の梅津英夫会長(79)は「樋井川は地域の皆さんの協力できれいになってきています。これからも地域ぐるみで川を守り、豊かな自然を次の世代に残していきたい」と話していました。

## 郷土史の新発見につながる?

### 市民グループが黒田家文書を翻刻

市民グループ「筑前黒田家文書を読む会」の34人が古文書1冊を翻刻(複製)し、5月に自費出版しました。近く中央図書館や市総合図書館、県立図書館などに寄贈する予定です。

同会は、中央市民センターで行われた古文書入門講座の修了生を中心に平成18年4月に結成。月に2回、黒田家文書を読む古文書の勉強会を続けています。福岡藩の重要な記録である黒田家文書は数多く残っていますが、ほとんどが未翻刻で読みにくいため研究が進まないのが現状です。状況を聞いた同会は、勉強会の成果を郷土史研究に役立てようと、翻刻本の制作を企画。およそ2年かけて1冊を仕上げました。

翻刻したのは「慶賀公御滞京日記」(県立図書館所蔵「黒田家文書」二四二六)で、幕末の文久3(1863)年、政局安定化を諸大名と協議するため藩主の名代として上京した慶賀(後の12代藩主黒田長知)の京都滞在中の出来事を記したものです。

同会の天本孝久代表(61)は「郷土史の新たな発見に役立てばうれしい」と話していました。

問合せは、同会の天本さん(☎712・0091)へ。

※手書きの古文書を活字化すること。

### 保健だより

**区保健福祉センター(保健所)**  
☎各係直通 F734-1690

※場所の記載がないものは保健所(あいいふ5、6階)で実施。費用の記載がないものは無料。

**健康づくり係** ☎761-7328

**特定健診(メタボ健診)** 期17日(金)午前9時～10時半 国民健康保険の被保険者で受診券のある人 料500円 申電話で予約

**校区がん検診、結核健診** 期 期 午前9時～11時▷6日(月)=平尾公民館(胃がん、子宮けい部がん、結核)▷16日(水)=箕子公民館(胃がん、結核) 同 同 右上表のとおり

**胃がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、結核健診** 期17日(金)午前9時～10時半 同 同 下表のとおり 申胃がん、乳がん検診は電話で予約

受診内容	対象	費用
胃がん	35歳以上	600円
子宮けい部がん※	20歳以上	400円
乳がん※	40歳代	1,300円
	50歳以上	1,000円
大腸がん	40歳以上	500円
結核	18歳以上	無料

※は2年度に1回のみ受診可。

**医療安全相談窓口** ☎761-7325

**医療相談** 医療機関に対する相談、問合せ。期月～金曜日(祝日を除く)午前9時半～11時半、午後1時～4時  
**法律相談** 期第2・第4木曜日。完全

予約制のため電話で事前相談を。

**栄養担当** ☎761-7328

**栄養相談** 乳幼児や高齢者、肥満、高血圧、高脂血症の人の食事などの相談。期16日(水)午前10時～正午 申電話で予約

**企画管理係** ☎761-7318

**献血にご協力を** 期20日(月)午前10時～午後3時 所高宮小学校体育館

**地域保健福祉課(区役所2階)**  
☎718-1111 F771-4955

**母子巡回健康相談** 乳幼児の健康、育児相談。期午後1時半～2時受け付け▷8日(水)=平尾公民館▷10日(金)=笹丘公民館